

教材教具および題材	学部	授業名（主たる教科領域）	執筆者
公共風呂のマナー	高	こころと体の学習 （総合的な学習の時間）	猪内麻紀子

<ねらい>

- ・「公共風呂」とはどういったものか、家の風呂との違いは何かを知る。
- ・公共風呂を利用する際のルールやマナーを学ぶ。
- ・宿泊学習で風呂を利用する際、正しく利用することができる。

<内容（作成方法・使用方法・工夫点など）>

- ・校外学習の入浴に向けての学習だったが、実態を考え「公共風呂」に焦点を当て、実生活に生かせる内容を考えた。
- ・クイズ方式で生徒が参加できるようにした。
- ・画像を多く使用し、視覚的に分かり易く作成した。



<良かった点・改善点（児童生徒の反応を含め）>

- ・画像を多く使用したことにより、飽きずにスライドに注意を向ける様子が見られた。
- ・クイズ形式にしたことで、積極的に意見を言う姿や授業に参加する姿が見られた。
- ・一度の授業で終わってしまうのではなく、クラスや家庭と連携して取り組むことが実生活に生かす上では重要だと考える。

<その他（材料、費用、購入先等）>

- ・Keynote を使用。